

庁議の概要

開催日 令和2年8月26日（水）

◎項 目

- 1 「高知県職員の志」について【総務部】
- 2 IoP（Internet of Plants）について【農業振興部】
- 3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内 容

1 「高知県職員の志」について【総務部】

総務部から、「高知県職員の志」について説明が行われた。

（総務部）

県政運営指針の趣旨を職員全体に浸透させるため、若手職員による検討チームにおいて「高知県職員の志」を作成した。執務室への掲示や名刺への印刷等、日々の業務で活用し、職員への周知に努めていただきたい。

2 IoP（Internet of Plants）について【農業振興部】

農業振興部から、IoP（Internet of Plants）プロジェクトの取り組みについて説明が行われた。

（農業振興部）

農業振興部では、IoPプロジェクト推進チームを設置し、Next次世代型施設園芸農業の推進に取り組んでいる。今後は、農業振興部だけでなく関連部局との連携をより密にして取り組まなければならないと考えている。9月8日（火）に庁内向けの研修会を開催するので、出来る限り多くの職員に出席してもらいたい。

3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 児童虐待の現状について

（地域福祉部）

令和元年度中に児童相談所に寄せられた通告件数は697件であり、平成30年度と比較して約100件増加した。そのうち、虐待と認定された件数は458件であり、通告件数、虐待認定件数ともに過去最多となった。虐待の態様として多いのは、子どもの前で配偶者や家族に暴力をふるう「面前DV」などの心理的虐待と育児放棄（ネグレクト）である。今後も市町村や警察等と連携し、児童の見守り活動や虐待防止活動等に力を入れ、重大事案につながらないようにしっかりと取り組んでいく。

○ 中小企業新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金について

（商工労働部）

7月14日（火）に受付を始めたところ、申請が殺到し、当初想定していた予算では対応できなくなったため、他事業の予算残を流用して予算を確保した。補助金の規模は全体で約15億円となったが、その予算額にも達する見込みであるため、本日をもって受付を終了した。

○ 知事

新型コロナウイルスの感染状況について、全国的にはピークアウトしつつあるとの意見もある一方、本県では今月下旬から散発的に感染者が確認されている。引き続き、社会経済活動の回復と感染拡大防止の両立を図るという基本は変わらない。しっかりと対応するようお願いする。